富山ろうさい病院外来診療のご案内

（専門診療別に表示）　最新のご案内については、院内掲示または当院HPをご参照ください。

令和８年 12月１日現在
変更箇所：青字

受付時間			一部を除き、午前は８時１５分～１２時。午後は予約の方のみ。（専門外来の診療時間は各科異なります。）					
診療時間			８時３０分～１２時					専門外来・備考
階	科	専門診療	月	火	水	木	金	
2階	内科	初　診	川﨑	八木	平井	久保	石田/藤井	最新のご案内については、右のQRコードから富山ろうさい病院外来診療のご案内をクリックすると確認できます。
		糖尿病・内分泌	村上	瀧川	村上		稲川	
		消化器内科	八木・徳永	徳永	金	八木	金	『肝臓外来』　田尻　(金)午後
		呼吸器内科	平井・水橋	川﨑	水橋	川﨑	平井	
		腎臓・高血圧	絹野			絹野		『睡眠時無呼吸症候群外来』 水橋　(火)9時30分～11時30分 要予約
		脳神経内科		久保	温井		久保	
		リウマチ・膠原病		小野瀬	山口		小野瀬	
	循環器内科		福田	桑原	藤井・大島	藤井・片岡	桑原	『リウマチ・膠原病』山口　(水)再診のみ
	人工透析室		絹野	絹野	絹野	絹野	絹野	杉森　(土)月2回　9時30分～13時30分
1階	外科	初診・内視鏡外科	庄司	經田	庄司	角谷	經田	
		消化器外科	金本	庄司	經田		金本	
		乳腺外科	金本	庄司	經田		金本	『乳腺外科』は第２・４週(水)のみ午後の診療が可能。要予約
	呼吸器外科			明元				9時30分～17時
	整形外科	１　診	小林（初診・脊椎外来）	山上（初診・再診）	近藤（初診・股関節）	山上（初診・再診）	平岩（初診・股関節）	＜原則的に予約紹介制＞ ※第2・第4木曜日
		２　診	関（脊椎外来）	平野（リウマチ）	関（脊椎外来）	※浦田（足の外科）	峯（膝関節）	
		３　診	山上（外傷）	峯（膝関節）	峯（膝関節）	関（脊椎外来）	山上（外傷）	
	形成外科		篠川	篠川	篠川	篠川	篠川	初診の方は９時～の診察となります。
	脳外科	１　診	中原	朴	朴	中原	大学医	『しびれの外来』（火)・(水)午前　要予約 ＜初診は11時まで／大学医の診療日は10時～＞
		２　診	大学医	中原	木谷	朴		
2階	皮膚科		森(修)	森(修)	森(修)	森(修)	森(修)	火曜日は11時30分まで
1階	泌尿器科	初　診	木村/石浦	担当医	木村/新倉	担当医	新倉/木村	『排尿再建センター』(水)午前(金)午前（第2・4週） 『尿路結石破砕センター』（月)～(金)午前 『尿路結石外来』（月)午前
		再　診	木村/石浦	石浦	新倉/木村	新倉	木村/新倉	
		専門外来	新倉		石浦		石浦（第2・4週）	
2階	婦人科	初診	中野	内山	内山	内山	劉	『母乳外来』　(火)・(木)・(金)13時30分～要予約 『助産師外来』　休止 『妊婦健診』　休止 再診　(月)のみ午後診あり
		再診	中野	内山	内山	内山	劉	
		婦人科検診		内山	内山	内山	劉	
	眼科	午前	小澤	小澤	小澤	小澤	小澤	要予約
		午後	特殊検査	―	手術・注射	特殊検査・注射	―	
2階	リハ科	9時～12時	山上	峯	峯	関	山上	
		8時30分～10時	朴	中原	中原	朴	朴	
1階	麻酔科		森(一)・河田	森(一)・河田	森(一)・河田	森(一)・河田	森(一)・河田	
2階	メンタルヘルス外来(精神科)						五十嵐	9時～12時　要紹介予約
	健診部	健康診断・人間ドック	長谷部/内山	長谷部/初道	長谷部/初道	長谷部/初道	長谷部/初道	健康診断および各種ドックを受けられる方は要予約。
		脳ドック専門	（木谷）	（木谷）	木谷	（木谷）		『脳ドック専門』（月)～(木)午前　※水曜日以外は書面対応
	アスベスト疾患センター		水橋	水橋	水橋	水橋	水橋	12時30分～　要予約
1階	核医学診断センター					松村		(木)13時～16時
	放射線科	読　影	出町	出町	出町	出町	出町	
			荒井(AM)	荒井(AM)				
	がん相談支援センター セカンドオピニオン		担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	要予約　※疾患と症状を鑑み担当医師を選定します。

◎救急診察室による「発熱外来」のお知らせ
発熱等の症状で受診される場合、救急診察室で診療を行います。【時間】平日：9時～１６時　【受診方法】電話による予約（0765-22-1280）

ＴＥＬ番号	(0765)22－1280(病院代表)	(0765)22-1354(総合サポートセンター)
ＦＡＸ番号	(0765)22－5475(病院代表)	0120-935-631(総合サポートセンター)

12月の休診予定　（眼科）小澤　21日

発　行：独立行政法人労働者健康安全機構　富山ろうさい病院総合サポートセンター
富山ろうさい病院だよりは、当院ホームページにも掲載しています。
（URL　https://www.toyamah.johas.go.jp/dayori/）

☜富山ろうさい病院だよりのバックナンバーは
こちらのQRコードからも確認できます。

johas　～ 富山ろうさい病院だより ～　2026. 12 発行 vol. 209

当院の理念：私たちは、働く人々・地域の皆さんに信頼され、愛される「面倒見の良い病院」を目指します

12月

年代別に考える認知症対策②
～いつまでも「自分らしく」生きるために～



糖尿病・内分泌科部長　村上（むらかみ）　史峰（しほう）



70代から 認知症にも「早期診断・早期治療」の時代



認知症の中で最も多いのがアルツハイマー型認知症です。

近年、アルツハイマー病の原因に直接働きかける新しい治療薬が登場し、認知症医療は大きく変わりつつあります。

代表的なものが、脳内に蓄積する「アミロイドβ」という異常タンパク質を除去する抗Aβ抗体薬です。

ただし、誰にでも使える薬ではありません。治療の対象となる時期や病状には条件があり、安全に治療するためにも正確な診断が欠かせません。

富山ろうさい病院でも、アルツハイマー病に対する抗Aβ抗体薬による治療を行っています。

「最近、物忘れが気になる」「家族の様子が以前と違う」と感じたときは、まずかかりつけ医などに相談し、必要に応じて認知症の専門医療機関につなげてもらいましょう。

70代からのポイント「早めの相談が、治療の選択肢を広げる可能性がある」

80代から 元気なうちに「これから」を話し合う



認知症が進むと、自分の希望を十分に伝えることが難しくなる場合があります。

そこで大切になるのが、元気なうちから家族や医療・介護関係者と「これからどのように暮らしたいか」「どのような医療を受けたいか」について話し合っておくことです。

このような取り組みをACP（アドバンス・ケア・プランニング）といいます。（次頁に続く）

富山ろうさい病院では、毎月、ケーブルテレビ「NICE TV」による行政番組「まちかど魚津」に、各診療科の医師が出演し、最新の医療情報を提供しています。

放送日程：2026 年 12 月１日～ 12 月１５日
放送時間：①午前７時　②午後１時　③午後５時　④午後 10 時

「タイトル未定」
出演者　脊椎外科部長　関　庄二
※放送内容・出演者については、変更となる場合があります。



過去の放送はこちらの
QRコードからも確認できます。

NICE-TV まちかど魚津
富山労災病院からのお知らせ　絶賛放送中

【過去の放送はこちらから】
URL https://www.toyamah.johas.go.jp/movie/

「もし自分で意思を伝えられなくなったら、どのような医療を望むのか」「自分にとって大切なことは何か」を家族などと共有しておくことは、自分らしさを守るための大切な準備です。

これは「人生の最期を決める」だけの話ではありません。これからどう生きたいかを考え、周囲と共有することでもあります。

80代からのポイント「自分の希望を、元気なうちに家族と話しておく」

年齢に関係なく知ってほしい「若年性認知症」



認知症は高齢者だけの病気ではありません。65歳未満で発症する認知症を「若年性認知症」といいます。

働き盛りの年代で発症するため、病気そのものだけでなく、仕事の継続、住宅ローン、子どもの進学、家族の生活など、さまざまな問題が同時に生じることがあります。初期には「仕事の疲れ」「うつ状態」「性格の問題」などと思われ、診断が遅れることもあります。

若い年代であっても、物忘れや仕事上のミス、性格・行動の変化などが続き、本人や家族、職場が「以前と違う」と感じた場合には、一人で抱え込まず専門機関に相談することが重要です。

富山ろうさい病院では、認知症疾患医療センターなどと連携しながら、若年性認知症については治療だけでなく就労支援も重視しています。

認知症対策は「まだ早い」ではなく「今から」



認知症への向き合い方は年代によって変わります。

- 40代では生活習慣病の予防・治療。
- 50～60代では小さな変化への気づき。
- 70代では早期診断・早期治療。
- 80代では将来についての話し合い。

そして、どの年代でも「いつもと違う」と感じたら相談すること。

認知症にならないことだけが目的ではありません。

大切なのは、できるだけ長く自分で考え、自分で選び、「自分らしく」暮らしていくことです。

そのための準備を、できる年代から始めてみませんか。

【富山ろうさい病院　院内公開講座・生活習慣病教室のお知らせ】

《院内公開講座》

令和９年１月の院内公開講座につきましては、冬期のため、後日の開催とさせていただき、改めて開催のご案内をいたします。乞うご期待ください。

《生活習慣病教室》

日　時　令和８年12月23日（水）１４時００分～１５時００分
場　所　２階採血室待合フロア　講　師　管理栄養士、薬剤師、理学療法士
テーマ　食事・お薬・運動の専門家が伝える～１時間で学べるフレイル予防のポイント～

参加される方は、２階外来受付でお声掛けください。

フレイル予防と栄養
～ 高齢期は「やせすぎ」にご用心 ～

栄養管理室長　　橋本　今日子

フレイル予防には、栄養と運動が重要です。運動をしていても、食べる量が足りなければ筋肉の材料や活動のエネルギーが不足します。高齢期には「太らないこと」だけでなく、**体重と筋肉を減らしすぎないこと**が大切です。

・「腹八分目」は、いつでも正解？

江戸時代の儒学者・貝原益軒は『養生訓』で、満腹になる前、八、九分ほどで食事をやめるよう説きました。これは当時の「食べすぎ」を戒める知恵です。ただし、この言葉を「年齢に関係なく、できるだけ少なく食べるほど健康」と受け取るのは要注意です。食欲や食事量が落ちやすい高齢期にさらに量を控えると、低栄養や筋肉の減少を招くことがあります。食べる量が減る→筋肉が減る→疲れやすく動かなくなる→食欲がさらに落ちる、という悪循環がフレイルを進めます。**腹八分目は、必要な栄養を満たしたうえで食べすぎないための目安**であり、やせるための合言葉ではありません。

・今日からできる「食べるフレイル予防」

皮肉なことに、栄養や食事に注目が集まり情報が多くなればなるほど、結局、何をどう食べればよいのかわかりにくくなっています。そもそも、私達が食べているのは、固有の営みをする動物や植物で、人間の健康を維持するのに都合の良い成分から成り立っているわけではありませんので、難しくて当然なのです。日本の研究では**「いろいろな食品を食べる」**人ほど栄養の質が良い傾向にあることがわかっています。簡単なチェックでバランスの良い食事を目指してみませんか。右図のチェックでは点数が高いほど、筋量が多く、握力や歩行速度が高いことが示されています。10の食品群それぞれについて、ほぼ毎日食べるものに「１」、それ以外を「０」として合計してください。目標は７点以上です。



参考：中村丁次．(2026)「食品マトリックス」が明かす食品の総合的評価．日本栄養士会雑誌．V01.69、熊谷修，渡辺修一郎，柴田博，他．(2003）地域在宅高齢者における食品摂取の多様性と高次生活機能低下の関連．日本公衆衛生雑誌．50, 1117-1124.、貝原益軒『養生訓』巻第三「飲食上」

★ 12月 ★
院内コンサートのご案内

ハーモニカコンサート♫
日時：12月11日(金) 14時～
場所：４階･５階･６階 各デイルーム
※ 入院患者様対象です

富山ろうさい病院職員バンドクリスマスコンサート
日時 :12月17日(木) 14時～
場所：１階ロビー
※ どなたでもご参加いただけます

ハンドベルコンサート
日時 :12月 24 日(木) 14時～
場所：１階ロビー
※ どなたでもご参加いただけます

SC通信 Part 5



SCとは、生活支援コーディネーターの略称です。

地域の支え合い活動をつなぐコーディネーター
～生活支援コーディネーターの役割～

魚津市社協では地域の集まりに参加し「地域のつながり・支え合い」の重要性についてお話する機会を積極的に作っています。 話を聞いてみたいというサロン、団体、社会福祉法人等がありましたらお気軽にお声がけください。



私たちがSCです

1 地域の宝物（資源）の把握
ふれあい・いきいきサロンなど地域にある自然な支え合い、活動などの地域資源を把握するとともに、活動開始や継続について一緒に考えます。

2 困りごとや課題の把握
福祉推進員、地区社協、民生委員の方と連携して地域課題の情報収集に努め、地域の課題を把握し、地域支援に繋げます。

3 地域で話し合いの場をつくる
活動を通して抽出された地域の課題に基づき地域住民、地域団体、関係機関 等に参画してもらい5年・10年先の将来の地域の姿を話し合う場をつくります。

4 支え合い活動の取り組みの創出
地域をもっと良くするため、住民のみなさんと地域の高齢者がその人らしく、地域で暮らし続けるための生活支援をつくり出せるようにします。

あいさつや声かけ、ちょっとしたお手伝いも、地域の支え合いにつながります。「こんな活動をしてみたい」「地域でこんなことに困っている」など、ぜひお聞かせください。一人ひとりの思いをつなぎ、誰もが安心して暮らせる地域を一緒につくりましょう。

SCに関するお問合わせ先：
地域福祉課 TEL 22－8388

あなたの一歩が地域の笑顔につながる 魚津市社協職員募集

常勤職員 （令和9年4月採用）

【応募資格】
①社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員、作業療法士、保育士、看護師等の資格を有する45歳以下の方
②採用後福祉に関する資格を取得する意欲のある35歳以下の方

【採用方法】
第1次試験（筆記試験、作文試験） 令和9年1月 9日（土）
第2次試験（面接試験） 令和9年1月30日（土）

【申込締切】 令和8年12月25日（金）

募集要項等の詳細は、魚津市社協HPをご覧ください。
また総務課でも配布しております。

お問合わせ先：総務課 TEL 22－8388

パート職員 （随時採用）

児童厚生員（児童センター勤務）
【応募資格】 保育士、社会福祉士、教員免許を有する人
【応募資格】 9:30～18:15
【勤 務 日】 月～土曜日のうち週4日程度

事務職員（介護サービス部門）
【応募資格】 資格不問、ただしパソコン操作できる人
【応募資格】 10:00～15:00
【勤 務 日】 月～金曜日

介護職員（東部デイサービスまたはヘルパーステーション）
【応募資格】 介護福祉士又は介護職員初任者研修修了者
勤務時間、日等は相談に応じます。

8月号のお名前に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。 **誤**：（故）黒田 孫市 様 **正**：（故）黒谷 孫市 様

プレゼントクイズ

抽選で5名の方にうおっしゃくんグッズがあたる！



「障害者基本法」の改正によって定められている12月3日から9日までは
「○○○週間」です （ヒントは1ページ！）

はがき、メールに下記の項目を掲載のうえ、送ってください。
①氏名 ②年齢 ③住所 ④電話番号 ⑤クイズの答え ⑥「社協だより」の感想
応募締切 令和8年12月25日 消印有効
応 募 先 〒937-0816 魚津市大海寺野1373番地1
社会福祉法人 魚津市社会福祉協議会 総務課
E-mail：soumu@uoshakyo.net
※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

福祉・ボランティア情報誌
うおづ 社協だより
Vol.187
2026 12

特集 うおづに暮らすわたしたち

12月3日から9日までは「障害者週間」です



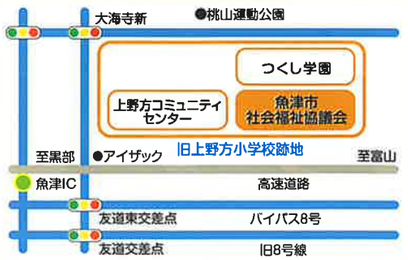


もくじ

知ることから始めよう
～障がいのある人たちの思い～ ……P2～P4
赤い羽根共同募金運動実施中 ……P5
SC通信・職員募集 ……P6



社会福祉法人 魚津市社会福祉協議会
〒937-0816 魚津市大海寺野1373番地1
TEL(0765)22-8388・FAX(0765)22-8390
E-mail:info@uoshakyo.net（代表）



この広報誌は一部共同募金助成金で発行しています

やさしさをつなぎ、みんなが笑顔になれる魚津

12月3日から9日までは「障害者週間」です。この週間は、障がいのある人への理解を深め、誰もが安心して暮らせる社会について考える大切な機会です。魚津には約2100人の障がいのある人々が暮らしています。今回の特集では、そんな魚津市に暮らす人たちの日常や家族の思い、地域とのつながりをご紹介します。



うおづにくらすわたしたち

たいせいくん

パパママおねえちゃん みんな大好き!



12月で2歳になるたいせいくん。視線でママや家族の姿を追ったり、手を握る力で意思を表現することもあります。生まれてから10カ月の入院生活後、おうちで暮らしが始まりました。

人工呼吸器の管理、定期的なたんの吸引と、胃ろうからの栄養摂取が必要で、パパとママが協力し合いながらケアを行います。

2歳違いのお姉ちゃんも、たいせいくんと遊んでくれたり、人工呼吸器の異常を伝えてくれたりとっても頼もしい反面、時には「甘えん坊」な一面も。「お姉ちゃんもたいちゃんもどっちも大切。」ご家族はレスパイトケア等を活用して、お姉ちゃんのためだけの時間も大切にしています。そして、来年の春からは、ママの職場復帰も目指しています。



用語説明

人工呼吸器……自分で呼吸することが難しい人の呼吸を、機械で助ける医療機器。
胃ろう……おなかに小さな管を通し、胃に直接栄養や水分を送る方法です。
レスパイトケア…介護する家族が休息を取れるよう、一時的に介護を代わりに行うサービスです。



訪問看護師さんが毎日おうちに来てくれます。

夕方15時30分、看護師さんがおうちに来てくれます。

体温を計り、心音を聞いて体調チェック。そしてママと一緒にたいせいくんをお風呂にいれます。

入浴後、看護師さんがたいせいくんと遊んでくれている間に、ママはお姉ちゃんを保育園に迎えに行きます。



医療的ケア児等コーディネーターの思い

家族を取り巻く環境も、一人ひとり違います。それでも、わが子を思い、家族で過ごす時間を大切にする気持ちは、私たちに大きく重なります。

一方で、その日常が家族のがんばりによって支えられていることの事実。その愛情だけに命と暮らしを背負わせるのではなく、医療的ケアの有無にかかわらず魚津に暮らす一人ひとりの「愛くるしいわが子」を、地域で一緒に見守り、成長を喜べる地域にしたいと思います。



好きなダンス そして新しい挑戦へ!

みほこさん



支援学校高等部を卒業後、地元の製菓業で働き、現在は障がい者就労支援施設で障がいのある仲間たちと一緒に仕事をしています。

お仕事が大好きな彼女ですが、それ以上に大好きなのが「踊ること」です。

休日には、知的障がいのある仲間たちが集まるダンス教室に通い、フライングディスクの練習や障がいのある人たちの当事者活動にも積極的に参加し、楽しいことを見つけては、毎日をいきいきと過ごしています。お母さんと一緒にスポーツジムに通うことも、日々の楽しみのひとつです。



「好き!」という気持ちが、新しい一歩を踏み出す力になる。

そんな彼女が今、挑戦しているのは「ミュージカル」。これまでダンスチームの発表会に出演した経験はありますが、お芝居は初めてです。演じるのは、ちょっぴり気難しい「怒りんぼの小人」。

自宅でも、役になりきってセリフの練習を繰り返します。怒りんぼらしい口調で、でも、お客さんにしっかり気持ちが伝わるように。一つひとつのセリフに心を込めて、何度も何度も練習を重ねています。

仕事も、ダンスも、スポーツも、そして初めてのお芝居も。大好きなことにまっすぐ向き合い、仲間とともに新しい世界へ踏み出す彼女。その笑顔とひたむきな姿が、私たちに「自分らしく挑戦することの楽しさ」を教えてくれます。



親なき後の生活について考えます

毎日元気に仕事に出かけ、大好きなダンスやスポーツに一生懸命取り組む姿を見ると、本当にうれしく思います。でも、ふと将来のことを考えると、不安になります。ニュースで、年を重ねた親が、50代になった子の生活を支えている家庭のことを耳にするたび、決して他人事ではないと感じ、胸が痛みます。だからこそ、親が元気な今から、少しずつ準備をしていきたいと思います。家族だけで抱え込まず、地域の人や支援してくれる人たちとつながり、本人のことを知ってくれる人を増やしていく。そして、親がいなくなった後も、仕事や好きなこと、仲間との時間を楽しみながら、その子らしく暮らしてほしい。それが、私たち親の願いです。



主任相談支援専門員の思い

障がいのある人が地域で安心して暮らせるよう、相談支援専門員は、ヘルパーや通所施設などの福祉サービス、金銭管理の方法、地域の資源をつなぎ、暮らしを支えています。しかし、福祉サービスだけで安心した生活ができるわけではありません。あいさつや声かけ、さりげない見守りなど、隣近所や地域の皆さんの理解とつながりが、その人らしい暮らしを支える大切な力になります。



みほこさんが出演するミュージカル

入場無料

魚津市手をつなぐ育成会×
ミュージカルカンパニーWOZ
「白雪姫とゆかいな仲間たち」
12月12日(土) 午後2時開演
新川文化ホール 小ホール
※事前申し込みが必要です。

申込みコード

問い合わせ・申込先:手をつなぐ育成会(常楽) TEL 090-7089-1168

つながることで笑顔がふえるまちづくり

障がいの有無にかかわらず、誰もが安心して暮らせる地域にするためにまずは「知ること」「理解すること」。
障がいにはさまざまな種類があり、必要な配慮も一人ひとり違います。



身体障がい

目や耳、手足、体の内部などに障がいがある。

こんな配慮があるとうれしい!

段差で困っていたら手伝う前に声をかける。話すときは相手の顔を見て、ゆっくり伝える。

知的障がい

物事を理解したり、覚えたりすることに難しさがある。

こんな配慮があるとうれしい!

やさしい言葉で、ゆっくり、具体的に伝える。

精神障がい

心の病気などにより、気持ちや日常生活に困難が生じることがある。

こんな配慮があるとうれしい!

相手のペースを大切にし、安心して過ごせるようにする。

発達障がい

ものの見方や感じ方、行動などに特徴がある。

こんな配慮があるとうれしい!

あいまいな表現を避け、具体的に伝える。大きな音などが苦手な人には環境を工夫する。

内部障がい

心臓や腎臓など、体の内部に障がいがある。

こんな配慮があるとうれしい!

疲れやすいことを理解し、休憩や座れる場所を確保する。



私たちができること

あいさつをする、声をかける、相手の話を聞く。
そんな身近な行動が、安心できる地域づくりにつながります。
こんなことから始めてみませんか？

① まずは、あいさつから

笑顔であいさつを交わし、自然なつながりをつくりましょう。



② 困っていたら、声をかける

「何かお手伝いしましょうか？」と、まずは本人の希望を聞いてみましょう。



③ 相手の気持ちを大切にする

自分の思い込みで判断せず、相手の話をゆっくり聞きましょう。



④ わかりやすく伝える

短い言葉でゆっくり話すなど、相手に合わせた伝え方を心がけましょう。



⑤ 地域の活動に一緒に参加する

サロンや地域行事などで交流し、お互いを知る機会をつくりましょう。



障がいに関する相談窓口

「毎日の生活で困っている」「福祉サービスを利用したい」など、気になることはありませんか？相談支援専門員は、一人ひとりの思いや希望を大切に、安心して自分らしく暮らせるよう、一緒に考え、必要な支援につなげます。

児童発達支援センターつくし学園	魚津市障害者生活支援センター	サポート新川
大海寺野1377 TEL 24-3240	大光寺1235 TEL 23-5260	立石205-2 TEL 23-0009

じぶんの町を良くするしくみ。 赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金運動は80周年を迎えました

あなたの思いが地域の力になっています

八十周年 ありがとう。これからも一緒に。

共同募金の事業の流れ

① 募金を集める



戸別募金、街頭募金、学校募金、イベント募金など地域の皆さんや、企業、学校などから様々な形で募金が寄せられます。

② 共同募金会に集まる



皆さんからの募金は、富山県共同募金会に集められ、透明性の高い仕組みで管理・運営されます。

③ 使いみちを審査・決定する



地域の代表者、福祉専門職などで構成される配分委員会が、地域課題やニーズ、助成申請をもとに使いみち（配分先）を決定します。

④ 福祉活動に活用する



高齢者や障がいがある人の支援。
子どもや子育て家庭への支援。
福祉団体やボランティア活動の普及

約3割のお金
富山県内や全国の福祉活動や災害時のボランティア支援、被災地支援に活用されます。

約7割のお金
魚津市の地域福祉活動や支え合い活動に活用されます。

赤い羽根共同募金は魚津の街をよくする仕組みです

10.17 まるまる魚津

手作り募金箱で広がる、思いやりの輪

今年度も市内の小学生を対象に「子どもたちの募金箱コンクール」を実施し、アイディアあふれる手作り募金箱70点が集まりました。受賞した子どもたちは、自分で心を込めて作った募金箱を使い、地域の皆さんに募金への協力を呼びかけました。子どもたちの小さな一歩が、地域の福祉を支える大きな力につながっています。



受賞されたみなさん（敬称略）

★最優秀賞
道下小学校6年　金子　結菜
★魚津市共同募金委員会会長賞
清流小学校2年　本田　大葵
★魚津市社会福祉協議会会長賞
よつば小学校2年　淺井まな香
★特別賞
道下小学校3年　後藤　詩音
★入賞
星の杜小学校3年　石川　琴葉
よつば小学校4年　川島　詩乃
清流小学校3年　井藤衣芙喜
道下小学校4年　金子　佑都

令和8年度魚津市で活用される募金一覧

団体名	使いみち	金額
魚津保護区保護司会	社会を明るくする運動・広報誌発行	50,000円
魚津市手をつなぐ育成会	知的障がい者の社会参加事業	70,000円
魚津市民生委員児童委員協議会	研修会の開催	100,000円
魚津市ゴールドクラブ連合会	高齢者友愛訪問活動、広報活動	150,000円
どんどこ隊	障がい者と地域住民の交流会	50,000円
魚津市障害者連合会	身体、知的、精神障がい者餅つき交流会	80,000円
NPO法人つむぎ	高齢者の交流会事業	100,000円
魚津あったか食堂運営委員会	あったか食堂の運営	210,000円
おやこ劇場フェアリーキッズ	親子の遊びワークショップ事業	65,000円
NPO法人ミュージカルカンパニーWOZ	ふれあいコンサートの開催	100,000円
NPO法人無漏路	なのはな子ども食堂の運営	100,000円
魚津市社会福祉協議会	ふれあい・いきいきサロン活動事業	966,000円
	地区社協活動推進事業	999,000円
	福祉でまちづくり活性化事業	382,000円
	社会福祉大会開催事業	400,000円
	広報啓発活動事業	400,000円
合　計		4,222,000円